

「先生の事務所のキンカンの葉にいるイモムシを駆除しないで
ください」

平成 29 年 8 月 15 日

●「昆虫学の権威」を自任するカチューの栗本さんからの質問

質問と言うより、お願いになってしまいますが、先生の女性秘書の方のフェイスブックの写真を拝見させていただいて、現在、先生の事務所のキンカンの葉にいるイモムシは、普通のアゲハチョウの幼虫ではなく、昆虫ファンにとっては、貴重なクロアゲハの終齢幼虫だということがわかりました。秘書や支援者の女性の方たちにとっては、グロテスクに感じられてしまうかもしれませんが、羽化して巣立っていくのをあたたかく見守っていただくか、見守るのが、どうしても難しいようでしたら、大切に育ててくれそうな近所の子どもさんにでも、分けてやっていただけると幸いです。絶対に、駆除するのだけはやめてください。「昆虫学の権威」を自任するカチューの栗本からの一生のお願いです（笑）。

●西田昌司の答え

カチューの栗本さんがおっしゃっているのは、私の京都事務所の女性秘書のながともさんが西田昌司オフィシャルブログ (<https://ameblo.jp/j-shoujinishida/>) において平成 29 年 8 月 9 日にアップした大きな緑のイモムシのことだと思います（図 1）。

この幼虫をこのままにしておく事務所のキンカンの葉が食いつくされてしまうと思って私は駆除要請をしたのですが、女性秘書が気を遣って彼女の知り合いのお子さんに葉っぱごとイモムシをあげました。そのお子さんがイモムシを欲しがっていたのですが、夏休みの宿題にイモムシでも観察して、休みが明けたらその研究成果が発表される運びとなることでしょう。



図1 西田昌司オフィシャルブログ（平成29年8月9日）にアップされたクロアゲハの幼虫

私はクロアゲハの幼虫とは知らずにすんでのことで駆除するところでしたが、カチューの栗本さんにおかれましてはどうかご心配なされないようよろしく申し上げます。

後日譚です。イモムシはその後、立派な成虫になりました（図2）。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>



図2 西田昌司オフィシャルブログ（平成29年8月25日）にアップされたクロアゲハの成虫